

文化の大衆化は、雑誌や小説にも及び、数多く発行されました。

● **白樺派** … 理想・人道主義を目指した

● 『暗夜行路』 … (志賀直哉)

● 『その妹』 『友情』 … 武者小路実篤 たい

● **新思潮派**

● 『羅生門』 『河童』 … (芥川龍之介)

● 『刺青』 … (谷崎潤一郎) たい

● (プロレタリア文学) … 労働者や農民の貧困や運動に立ち上がる姿を描いた

● 『蟹工船』 … (小林多喜二)

たい

● **大衆文学**

● (吉川英治) や (江戸川乱歩)

たい

1926年には定価1円の(円本)とよばれる本がブームとなった。